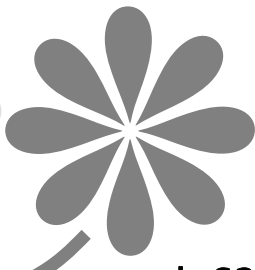


たんぽぽ



vol. 62

平成20年4月発行

発行者 放送大学

富山学習センター

責任者 所長 渡邊 裕司

放送大学富山学習センターで勉学に励んでおられる皆様へ

富山学習センター所長 渡邊 裕司



今年度第一学期に放送大学に新たに入学された皆様、入学おめでとうございます。本学で学習を継続することは想像以上に大変なことだと思いますが、教養を深めると共に物事の本質を見る眼を育んでいただきたいと思います。また、以前から本学で勉学を続けておられる方々は、新学期を迎えて気分を一新されたことと思います。これまでに蓄えられた学習の成果が実り多きものとなるように期待しております。

今年度、6月8日（日）には本学の石 弘光学長による講演会が開かれます。これは「放送大学富山同窓会」設立記念の講演会ですが、本学の卒業生だけでなく在学生や一般の方にも、是非参加して頂きたいと思っております。

さて、本学の最大の長所は、（１）自分のペースで学習ができること（２）年齢層が幅広いうえ、種々の分野で活躍している学生が多いので、仲間になることによって、視野が広がられることです。

（１）は言うは易く行うは難しで、継続すること自体が非常に大変なことです。それを克服するためには（２）を活かすとよいと思います。例えば、単位認定試験の勉強や卒業研究のためには、自主的なグループを作って一緒に学習するのも一つの方法です。理解できない所を互いに教え合い、日常生活や体験等も語り合うことが出来ますので、ともすれば孤独になりがちな長期の学習には良い方法です。勿論、学習だけでなく、同じ趣味を持つ学生の集まりでも同様だと思います。

仲間内で理解が困難なときは、積極的に、客員教員に相談しましょう。掲示には各教員の専門分野が書いてありますが、それに限らず、一般的な学習方法についての相談にもものっていただけます。

最後に、朱子の詩を引用し、激励いたします。

少年易老学難成 一寸光陰不可輕 未覚池塘春草夢 階前梧葉已秋聲